2025年4月18日

2025 年度 長野県立美術館

障がいのある方のための特別鑑賞日 2025.6.18 (水)

参加者募集のお知らせ

─参加受付4月21日(月)から─

誰でも安心して利用できる美術館

長野県立美術館では、 障がいのある方がより安心して美術館を訪れることができるように、 休館日に 開館して展覧会を鑑賞していただく「障がいのある方のための特別鑑賞日」を開催します。



この「特別鑑賞日」は、障がいの有無に関わらず誰でも美術館を安心して利用いただくための 取り組みとして、2021年度から毎年開催しております。 今年度は6月と10月の2回を予定し、 このたび初回6月18日(水)開催について、事前申込制で参加者を募集します。イベント当日は、 美術館のスタッフやアート・コミュニケータ*が受付や移動のお手伝いを行い、参加者が安全に 鑑賞できるよう対応します。 皆さまのご参加をお待ちしております。

^{*「}アート・コミュニケータ(AC)」とは、 当館を拠点にアートから生まれるコミュニケーションを大切にしながら、 人とアートのつなぎ手 として様々な活動を行っているメンバーです。



【開催概要】

催事名:障がいのある方のための特別鑑賞日

開催日:2025年6月18日(水)

時 間:午前9時30分~午後4時30分(美術館入館は午後4時まで)

会 場:長野県立美術館 本館・東山魁夷館

《本館》

展示室 1・2・3 / 「鈴木敏夫とジブリ展」

2 階コレクション展示室/「NAM コレクション 2025 第 I 期」

2 階アートラボ/「アートラボ 2025 第 I 期 中ハシ克シゲ展」

無料スペース/アートライブラリー、ショップ、カフェなど

《東山魁夷館》

展示室/「東山魁夷館コレクション 2025 第 I 期」

※本館2階「ミュゼ レストラン 善」は終日休業となります。

※本館地下1階、1階および2階のしなのスクエアエリアは終日閉鎖となります。

<本催事当日限定イベント>

▶「アート・コミュニケータによる対話サポーター」

美術館内を案内する AC (アート・コミュニケータ) の対話サポーターを実施します。

おひとりで、グループで、初めて美術館に訪れる方へ、美術館内を案内しながら一緒に作品鑑賞を 楽しみます。ご希望の方は、当日受付にてお申し出ください。(ただし、希望者が多い場合は対応 できない場合もあります)

▶「ひらくツール」「触るぬいぐるみコーナー」(本館2階)

《たてものキューブ》や《ふれるアートカード》等、ふれて楽しむ鑑賞ツール「ひらくツール」を体験できるコーナーや、「鈴木敏夫とジブリ展」開催にあたり、アニメーションに登場するキャラクターのぬいぐるみに触ることができるコーナーを設置予定です。

対 象:身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介助者 (1 名まで) ※障がいのある方1名につき、介助者が2名以上となる場合は、申し込みの際にその旨お知らせください。

定 員:100 名程度

※大人数でのグループ・団体でのご参加も可能です。申込時にご相談ください。

※駐車可能台数に限りがありますので、ご来場方法・来場予定時刻について申込みの際に必ずお知らせください。 当日は東山魁夷館北側駐車場(要駐車証提示)のみご利用いただけます。





入館料:無料、介助者(1名まで)を含む

※当日は館内イベント受付に手帳をご提示ください。

申込方法:①専用申込フォーム、または②FAXにてお申込みください。

※①②いずれも詳細は当館ホームページをご覧ください。

https://nagano.art.museum/event/specialviewingday_20250618

申込期間:2025年4月21日(月)午前9時~6月1日(日)午後5時まで

※イベント当日は「休館日」となります。一般来館者の方は入館できませんのでご注意ください。

※諸般の事情により、イベント内容が変更または中止となる場合があります。





■報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室 〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4 (善光寺東隣)

TEL: 026-232-0052 FAX: 026-232-0050 E-mail: nam-pr@naganobunka.or.jp